

けん玉展

FOCUS

VOL.00

KENDAMA EXHIBITION

2018 **3/3 & 3/4**
at.Masayoshi Suzuki Gallery
[岡崎市康生通南3-20 STAGE BLD 2 1F / 0564-28-1317]
OPEN-CLOSE / 12:00-20:00

ARTIST

伊藤広之

ITOKiN

オオイシモヘ

オカザえもん

CAB

Koh Ishiguro

サイトウレオ

斉と公平太

沙扇

Genevieve & Sou

食品まつり a.k.a. foodman

TAICHI*KURAHASHI

Takeru Iwazaki

Tarly marr

NZM110

hachi (八月ちゃん/おやすみホログラム)

ほそいまさこ

patrick

マツシタユキオ

matsuda natsuru

mame

mimoe

YUTAKA HANZAIKE for KENHOLIX

縷々

3/3 ONLY

KENDAMA Performance

Kengo Kawamura

SWEETSJAPAN TEAM

KWCFinalist. MKO2nd place. Freestyle 3rd place

KENDAMA Workshop

mame

Journey

オカザえもん

(参加無料)

STAGE

Y-クルーズ・エンヤ

banjaman

岡崎のヒロシ

NENAKER

InnaDemus

&MORE!

入場無料

様々なアーティストによる「KENDAMA」が岡崎に集結

FOCUS

VOL.00

KENDAMA EXHIBITION

けん玉展

日本人なら誰もが知っている「けん玉」。

あの小さな木製玩具が今、世界中で注目されている。

今回は、様々なジャンルで活動するアーティストに「KENDAMA×ART」をテーマにして作品を制作してもらった。

今一度、日本の玩具「けん玉」にFOCUSしてもらいたい。

KENDAMA EXHIBITION



Kengo Kawamura

愛知県に住む高校生。

昨年アメリカで開催された世界大会「Minnesota Kendama Open2017」で2位、フリースタイル部門では3位という成績を残している。
昨年末に Sweets Kendamas Japan Team に加入。
今最も勢いのあるプレイヤーの1人。



Journey

岐阜県生まれ、大阪在住。

他のプレイヤーとは一風変わった技「裏月面、ペンギン」などを得意とする。技の精度、独創性がデンマークのけん玉メーカー、KROM のプロプレイヤーの iji の目に留まり、昨年 KROM JAPAN に加入。
好きな食べ物はスイカ。



mame

岡崎市生まれ。

2014 年よりけん玉の作品を制作。80-90's toy、特撮映画などに影響を受けた「KENDAMAD」シリーズを展開している。
けん玉パフォーマンス「すーまだんけ」とのコラボ T シャツ、世界大会「Catch & Flow 2015」のロゴなどデザインの制作も行なっている。



オカザえもんも
KENDAMA
Workshopに参加！

Y-クルーズ・エンヤ

兄弟ユニット「エンヤサン」の兄にしてボーカルの Y-クルーズ・エンヤのソロプロジェクト。

R&B でも日本語ラップでもなく、はたまたボエトリリーディングでもないそのスタイルは耳の肥えたリスナーに抜群の違和感を醸すこと必至。

ヒップホップ、テクノ、ノイズなど多種多様なトラックに心地よく、しかしどこか奇妙にからみつくボーカル。

絶妙的にを外し、あえて今まで使われて来なかった言葉たちを巧みに落とし込んだリリック、いや歌詞。

時にハードコア以上に牙をむくポップスの毒牙を体感して欲しい。

2013 年、名古屋 JET CITY PEOPLE から 1st Album「しらくへくリゾート」をリリース、

2017 年 2 月に三年半ぶりとなる 2nd Album「Moody Night Cruise」をリリースした。

masayoshi Suzuki gallery

岡崎市康生通南3-20 STAGE BLD 2 1F

名鉄「東岡崎駅」北口より徒歩10分

※駐車場はございません。

龍田公園地下駐車場をご利用ください。

問い合わせ > 餅PROJECT

0564-64-0911 (石原)

focus@mochiproject.com



入場無料